

校訓 「志農創造」

農業を志した以上は、常に高い理想のもとに国際化、技術革新・情報化など、時代の要求を的確にとらえ、旺盛な向学心を持って新しい農業を創造し、その使命に応える農業人とならなければならない。

教育理念

本校は、千葉県農業の発展に寄与する優れた担い手及び指導者の育成を教育目標に掲げ、次の四つを教育理念としています。

- 広い視野を持つ豊かな人間性の形成
- 高度な専門的知識・技術・経営管理能力の習得
- 地域社会における指導者としての資質の養成
- 土に根ざした実践力のかん養



農業大学校の発展を見守るクスノキ

沿革

本校の前身である千葉県農業大学校は、農業短期大学校と農業経営短期大学校を統合し、昭和54年に東金市に開校しました。その後、平成24年に専修学校「千葉県立農業大学校」となりました。本県唯一の農業者研修教育施設として、これまでに約3,000名の卒業生を社会に送り出しています。

施設の概要

本校は、本館、体育館、学生寮等の施設、学習に必要な設備、実習農場等を備えています。

- | | |
|----------------|--------------------|
| ● 本校施設（東金市家之子） | ● 農業研修施設（東金市油井） |
| 建物・施設 7ha | 実習農場等 4ha |
| 実習農場等 8ha | ● 農業機械化研修施設（千葉市緑区） |
| | 運転技能研修コース 4ha |

<学校本館の大規模改修工事>

本校では、時代の要請に応えられる学習環境を整えるため、令和3年度から4年度にかけて、学校本館の大規模改修工事を実施します。改修期間中は、一部の授業を山武校（旧山武市立山武西小学校）で行います。



校舎全景